

## 4. 個人の研究業績

### 凡 例

氏 名

- (1) 公刊図書等
- (2) 報告書
- (3) 論文
- (4) 解説、翻訳等
- (5) 学会発表
- (6) 講演会、研究会発表
- (7) 所属学会、委員等
- (8) 教育等

青木繁夫 AOKI Shigeo (修復技術部)

- (2)(報告) 敦煌莫高窟壁画保存に関する研究報告 02.3
- (2)(報告) 日中壁画修復用語集 02.3
- (2)(報告) 日韓共同研究に関する報告 02.3
- (5)(学会発表) デジタルオルソを用いた壁画修復履歴システムについて 文化財保存修復学会 01.6.2
- (5)(学会発表) 地理情報システムを文化財建造物の台風被害の解析について 文化財保存修復学会 01.6.2
- (5)(学会発表) 文化財修復研究の問題点と展望 韓国保存科学学会 01.11.9
- (5)(シンポジウム座長) 文化財の保存と環境 文化財保存修復学会 01.11.17
- (7)(所属学会) 文化財保存修復学会(運営委員)、文化財科学会、日本考古学協会、IIC
- (8)(教育) 東京芸術大学大学院文化財保存学システム保存学併任教授、國學院大學文学部非常勤講師、日本大学文理学部非常勤講師

青木茂 AOKI Shigeru (美術部)

- (1)(監修・著)『カラー版世界版画史』 美術出版社 01.6
- (1)(監修・解説)『アートカタログコレクション』12巻 ゆまに書房 01.5
- (3)(論文) 憧れの山々を描くようになるまで 『憧れの山々』展図録 町田市立国際版画美術館 pp.2-6 01.8
- (4)(解説) 資料紹介 松室重剛の工部美術学校関係資料について 『近代画説』10 明治美術学会 pp.54-62 01.12
- (4)(評論) 新・旧刊案内 6 三雲祥之介・高見順・『百穂手翰』 『一寸』6 書痴同人 pp.1-4 01.4
- (4)(評論) 新・旧刊案内 近代日本美術史研究の歴史を論ず 『一寸』7 書痴同人 pp.1-3 01.7
- (4)(評論) 新・旧刊案内 近代日本美術史研究の歴史を論ず 『一寸』8 書痴同人 pp.1-4 01.10
- (4)(評論) 新・旧刊案内 近代日本美術史学序説 三 『一寸』9 書痴同人 pp.1-3 02.1
- (7)(所属学会) 美術史学会、明治美術学会(理事)
- (8)(教育等) 文星芸術大学教授、町田市立国際版画美術館館長

石崎武志 ISHIZAKI Takeshi (保存科学部)

- (2)(報告)『石造文化財の劣化機構と保存対策手法の研究』 科学研究費補助金研究成果報告書 02.3
- (2)(報告)『屋外環境下での遺跡、石造文化財の保存対策手法の開発』 科学研究費補助金研究成果報告書 02.3
- (2)(報告) 展示公開施設の館内環境調査報告 - 平成12年度 - (石崎武志、佐野千絵、三浦定俊) 『保存科学』 41 pp.157-162 02.3
- (3)(論文) Study on the Water Regime of Giant Buddha at Wat Sri Chum, Sukhothai after Conservation

- Treatment (T. Ishizaki, T. Nishiura, J Simunek and M. Th van Genuchten), Proc. of Conservation of Monuments in Thailand (II), Thai-Japanese Cooperation in Conservation of Monuments in Thailand, pp.32-39 東京文化財研究所・タイ国芸術総局 01.9
- (3)(論文) Study on the Effect of a Shelter, by Using Model Structure, for the Conservation of Giant Buddha at Wat Sri Chum, Sukhothai.(T. Nishiura, T. Ishizaki, C. Arananark), Proc. of Conservation of Monuments in Thailand (II), Thai-Japanese Cooperation in Conservation of Monuments in Thailand, pp.40-47 東京文化財研究所・タイ国芸術総局 01.9
- (3)(論文)凍結方法が異なる試験方法での凍上速度、凍結膨張率と温度条件の関係(石崎武志、赤川敏、伊豆田久雄)『土の凍結と室内凍上試験法に関するシンポジウム発表論文集』 pp.39-44 01.10
- (3)(論文) Deterioration Mechanism of Stone, Brick and Soil Building Materials (T. Ishizaki, J Simunek and M. Th van Genuchten), Proc. Corrosion & Prevention-01, Durability of Materials, 41 pp.1-13, Newcastle, Australia 01.11
- (3)(論文)文化財害虫の低温処理法に関する研究 - 紙資料について - (石崎武志、木川りか、松島朝秀)『保存科学』41 pp.49-60 02.3
- (3)(論文)収蔵庫内の空気環境の酸性雰囲気に関する考察(呂俊民、石黒武、高野早代子、神野真吾、佐野千絵、石崎武志)『文化財保存修復学会誌』46 印刷中 02.3
- (5)(研究発表)日本壁の凍結による劣化機構の研究(瀧野沢聰子、石崎武志、三浦定俊) 文化財保存修復学会第23回大会 金沢 01.6.2-3
- (5)(研究発表) 収蔵庫内における空気質の酸性環境の調査(呂俊民、石黒武、高野早代子、神野真吾、石崎武志、佐野千絵) 文化財保存修復学会第23回大会 金沢 01.6.2-3
- (5)(研究発表) 土の凍結膨張率、凍上速度と凍結速度、温度勾配の関係 2001年度日本雪氷学会全国大会 蒔広 01.10.1-4
- (5)(研究発表) Experimental Study of the Physical Effects of the Freezing Method for Insect Control on Artefact Materials, 5th International Conference on Biodeterioration of Cultural Property (ICBCP-5)シドニー(オーストラリア) 01.11.12-14
- (6)(研究会)倉の環境と博物館の環境 - 鬼山博物館、住まいのミュージアムの事例 - (石崎武志、辻重和、秀平文忠、明珍健二) 保存科学部研究会「文化財の保存環境の研究」 01.11.27
- (6)(研究会) Experimental Study of Water Redistribution Measurement in the Model Earthen Wall by Using TDR Sensor and Its Analysis, (T. Ishizaki, J. Grunewald, R. Plagge, H. Fecher) 02.2.4
- (7)(所属学会)文化財保存修復学会、日本文化財科学会、日本文化財探査学会、日本雪氷学会、地盤工学会、IIC、IIC-Japan
- (8)(教育)東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学保存環境学講座教授

### 井 手 誠之輔 IDE Seinosuke (情報調整室)

- (3)(論文)美術史における研究画像の現在(井手誠之輔、城野誠治)『人文社会情報とIT』(全国文献・情報センター人文社会学情報セミナーシリーズ)11 pp.45-48 01.11
- (3)(論文)大徳寺伝来の五百羅漢図と東錢湖の四時水陸道場 第46回国際東方学者会議東京会議シンポジウム1「宋代研究の新視角」予稿集 01.5
- (4)(随筆)敦煌美術展に寄せて『佐賀新聞』 01.12.20
- (4)(解説)大高寺所蔵觀経十六觀変相図『茨城の文化財』40 茨城県教育委員会 02.3
- (5)(発表)大徳寺伝来の五百羅漢図と東錢湖の四時水陸道場 第46回国際東方学者会議東京会議シンポジウム1「宋代研究の新視角」 日本教育会館 01.5.18
- (6)(講演)宋元仏画の内と外 極東証券寄付講座「外から見た日本」慶應義塾大学 01.5.22
- (6)(講演)本岳寺蔵釈迦誕生図調査報告 本岳寺記念講演 ホテルオークラ博多 01.6.16
- (6)(発表)画像形成技術の開発に関する研究(井手誠之輔、城野誠治) 総合研究会 東京文化財研究所 01.7.3
- (6)(発表)大徳寺伝来の五百羅漢図と東錢湖の四時水陸道場 科学研究費「宗教美術における視覚的イメージの機

- 能と使用方法：仏教・キリスト教美術の比較研究」研究会 名古屋大学文学部美学美術史研究室 01.7.7
- (6)(司会)ディスカッション・「宋風」概念の問題点 2001年度美術部第1回ミニシンポジウム「異文化受容と美術」鎌倉・南北朝時代における外来美術の受容 「宋風」の問題を中心に 東京文化財研究所 01.7.25
- (6)(発表)美術史における研究画像の現在 全国文献・情報センター人文社会学術情報セミナー「人文社会情報とIT」 東京大学総合図書館会議室 01.11.19
- (6)(発表)「智・感・情」の調査に用いた光学的手法について 美術部研究会 01.11.21
- (6)(講演)中国文人文化への接近 萬歳寺の見心来復像と以亨得謙像をめぐって 「萬歳寺の遺宝展」記念講演 中富記念くすり博物館 02.1.27
- (6)(司会)総合討論司会 シンポジウム「美術史から九州を考える 周縁・中央・東アジア」 九州大学国際研究交流プラザ大会議室 02.3.9
- (7)(所属学会)美術史学会、東方学会、九州藝術学会、AAS (Association for Asian Studies)
- (8)(教育)東京大学東洋文化研究所附属東洋学研究情報センター客員教授、東京大学文学部非常勤講師(集中講義)、跡見学園女子大学非常勤講師(通年講義)

### **井 上 敏 INOUE Satoshi (国際文化財保存修復協力センター)**

- (3)(論文)世界の文化財保護法の話 アジアの例を中心に (二神葉子、井上敏)『文化遺産の世界』4 pp.18-20 02.02
- (6)(研究会)国際的な文化遺産保護の取り組みの観点から 日本エコミュージアム研究会研究大会 憲章セッション 01.10.29

### **大 塚 英 明 OHTSUKA Hideaki (情報調整室)**

- (6)(発表)江戸幕府の近代化政策と文化遺産—科学技術・産業遺産の導入と受容— 社団法人・柳營会 01.9
- (7)(所属学会)日本歴史学会、地方史研究協議会、政治経済史学会、千葉県郷土史連絡協議会(常任理事)
- (7)(委員)産業技術資料の評価・保存・公開に関する調査研究企画推進委員会委員(国立科学博物館)日本大学資料館設置準備委員会委員
- (8)(教育)日本大学非常勤講師

### **岡 田 健 OKADA Ken (国際文化財保存修復協力センター)**

- (1)(共著)水野敬三郎監修『日本仏像史』 pp.83-88 美術出版社 01.05
- (1)(編著)樊錦詩・大村淳監修『敦煌石窟 / 第2巻 / 莫高窟第285窟』 文化出版局 01.06
- (1)(編著)樊錦詩・大村淳監修『敦煌石窟 / 第9巻 / 莫高窟第9窟』 文化出版局 01.07
- (1)(編著)樊錦詩・大村淳監修『敦煌石窟 / 第7巻 / 莫高窟第158窟』 文化出版局 01.08
- (1)(編著)樊錦詩・大村淳監修『敦煌石窟 / 第5巻 / 莫高窟第57・322窟』 文化出版局 01.09
- (1)(編著)樊錦詩・大村淳監修『敦煌石窟 / 第4巻 / 莫高窟第420・419窟』 文化出版局 01.10
- (1)(編著)樊錦詩・大村淳監修『敦煌石窟 / 第3巻 / 莫高窟第428窟』 文化出版局 01.11
- (1)(編著)樊錦詩・大村淳監修『敦煌石窟 / 第8巻 / 莫高窟第9・12窟』 文化出版局 01.12
- (1)(編著)樊錦詩・大村淳監修『敦煌石窟 / 第10巻 / 莫高窟第61窟』 文化出版局 02.01
- (1)(編著)樊錦詩・大村淳監修『敦煌石窟 / 第1巻 / 莫高窟第254窟・260窟』 文化出版局 02.02
- (1)(編著)樊錦詩・大村淳監修『敦煌石窟 / 第6巻 / 莫高窟第45窟・46窟』 文化出版局 02.03
- (3)(論文)唐時代の龍門石窟 『龍門石窟』(特別展「龍門石窟」展示作品図録) pp.104-110 MIHO MUSEUM 01.09
- (3)(論文) "地域社会"の構造と文化財に対する"視点" 『第10回国際文化財保存修復研究会報告書』 pp.68-70 東京文化財研究所国際文化財保存修復協力センター 02.02
- (4)(随筆)莫高窟への道標 季刊『銀花』127 pp.44-47 文化出版局 01.09
- (4)(随筆)龍門石窟展に寄せて 『絲綢之路』37 p.8 財団法人文化財保護振興財団 01.10
- (4)(報告)特集文化財の保存・活用の新たな展開 / 事例紹介 / 国際協力 龍門石窟の保存修復に関する調査研究

- 『文部科学時報』1508 pp.50-51 02.01
- (6)(報告)雲岡石窟保護の現状 平成13年度文化財保存修復研究協議会 東京文化財研究所 01.11.28
- (7)(所属学会)美術史学会
- (7)(指導助言)九州国立博物館(仮称)の諸機能に係る検討会における指導助言(「国際交流事業」検討会)
- (7)(委員)九州国立博物館(仮称)常設展示専門プロジェクトチーム委員

### 小田 幸子 ODA Sachiko (芸能部)

- (3)(論文)絵画から能へ 『鍊仙』495 pp.4-5 01.9
- (3)(評論)死の舞踏 『ステージカオス』 pp.77-83 01.7
- (4)(演出協力)「サダコ」 サダコ上演会 01.9
- (4)(翻刻・解題)間拍子舞 『芸能の科学』29 pp.131-166 02.3
- (4)(台本作成・演出協力)「降魔」 梅若会 01.11
- (6)(講演)能の作者たち 観阿弥 法政大学エクステンションカレッジ 01.6.23
- (6)(講演)能の演出史研究 芸能部夏期学術講座 01.7.18
- (6)(講演)能の舞台装置考 -作り物から見た能 第6回法政大学能楽セミナー 01.10.10
- (6)(講演)能の作者たち 世阿弥 法政大学エクステンションカレッジ 01.10.13
- (6)(講演)能「融」をめぐって 鵜沢久の会 01.10.27
- (6)(講演)能の鬼の変身 -道真を中心に- 芸能部公開学術講座 01.12.20
- (7)(所属学会)芸能史研究会、中世文学会、楽劇学会

### 小野寺 節子 ONODERA Setsuko (芸能部)

- (2)(報告)芸能 『日川の民俗』 pp.191-206 山梨市史編さん委員会 01.9
- (2)(報告)わらべうたと民謡 『小川原湖周辺と三本木原台地の民俗』青森県史叢書 pp.208-227 青森県 01.1
- (2)(報告)総合的な記録作成 東京都豊島区長崎獅子舞の場合を事例に 『第4回民俗芸能研究協議会 民俗芸能の記録作成の方法と活用』 pp.1-8 東京文化財研究所芸能部 02.3
- (3)(論文)民俗芸能のマニュアル作成における成果と課題 青森県の『伝承マニュアル』を例に 『芸能の科学』29 pp.99-129 02.3
- (3)(学位論文)地域の民俗としての芸能・音楽の研究 01.1
- (3)(論文)伝承のために地域と行政が密接に話し合って 『民俗のかたちと心』 pp.227-249 岩田書院 02.3
- (6)(口頭発表)総合的な記録作成 東京都豊島区長崎獅子舞の場合を事例に 第4回民俗芸能研究協議会「民俗芸能の記録作成の方法と活用」 東京文化財研究所 01.9.11
- (6)(解説)「いたばしの民謡」第2部 板橋区教育委員会 板橋区立文化会館 01.10.6
- (6)(解説)「郷土芸能のひろば」板橋区民まつり 板橋区教育委員会 板橋区立板橋第一中学校 01.10.21
- (6)(解説)「星の村の人形芝居フェスティバル」 第16回国民文化祭・ぐんま 2001 群馬県・高山村高山村いぶき会館 01.11.11
- (7)(所属学会)民俗芸能学会、日本民俗音楽学会、日本民俗学会、東洋音楽学会、
- (7)(委員会)東京都板橋区立郷土芸能伝承館企画運営協議会委員、埼玉県鳩山町映像記録実行委員会委員、千葉県市原市文化財審議会委員、東京都目黒区文化財保護審議会委員、伝統文化総合支援研究会委員(東京都)
- (8)(教育等)白梅学園短期大学非常勤講師

### 勝木 言一郎 KATSUKI Gen'ichiro (美術部)

- (3)(論文)林出賢次郎と波多野養作による西域踏査 『アジア遊学』32 pp.43-52 01.10
- (5)(発表)敦煌壁画にみる「舞」と「樂」のイメージ 美術史研究者の立場からの音楽図像学 東京文化財研究所国際シンポジウム 東京文化財研究所 01.11.14

- (6)(発表)中国における共命鳥の図像について 美術部研究会 01.5.30  
 (6)(発表)浄土景観を構成するモチーフとしての鐘楼 敦煌壁画の阿弥陀浄土变相・觀經变相を中心に 中国  
 壁画研究協議会 東京文化財研究所 02.2.20  
 (7)(所属学会)美術史学会、美学会、文化財保存修復学会、仏教文化財学会

**加 藤 寛 KATO Hiroshi (修復技術部)**

- (1)(著書)『海を渡った日本漆器3 技法と表現』 日本の美術 426 至文堂 02.1  
 (2)(報告)Teaching the Science of Conservation 『Look Japan』 pp.35-37 02.3  
 (2)(報告)Introduction to the World of Urushi 國際研修「漆の保存と修復」 東京文化財研究所 02.3  
 (2)(報告)Glossary, Illustrations of Urushi Techniques 國際研修「漆の保存と修復」 東京文化財研究所 02.3  
 (3)(論文)硯箱の形式 日本の美術 424『文房具』 pp.86-88 至文堂 01.8  
 (3)(論文)鼓の装飾 『能楽の美』 pp.64-65 能楽資料館 01.9  
 (3)(論文)外装用漆塗装法の耐候性向上に関する試み(2) (島津美子、井口智子、川野邊渉、加藤寛、板垣義郎、  
 館川修) 『保存科学』 41 pp.105-112 02.3  
 (3)(論文)(論文)伝統的焼付け漆の応用的研究(加藤寛、堀聖子、高橋千恵) 『保存科学』 41 pp.151-155 02.3  
 (6)(講演)装コウにおける漆塗り 国宝修理装コウ師連盟定期研修会 01.11.15  
 (6)(講演)鼓の装飾 東京文化財研究所芸能部国際シンポジウム 01.11.20  
 (7)(所属学会)美術史学会、漆工史学会、文化財保存修復学会、文化財漆学会  
 (8)(教育)東京芸術大学大学院美術研究科システム保存学併任教授、東北芸術工科大学非常勤

**鎌 倉 恵 子 KAMAKURA Keiko (芸能部)**

- (3)(論文)淨瑠璃と歌舞伎に見る知盛像の変遷 - 覚書き - 『芸能の科学』 29 pp.1-23 02.3  
 (3)(書評)今尾哲也「歌舞伎の根元」 『樂劇学』 9 pp.125-131 02.3  
 (5)(シンポジウム)若衆歌舞伎 立教大学日本学研究所国際シンポジウム 01.11.2  
 (6)(講演)絵入狂言本と挿絵 芸能部夏期学術講座 01.7.16  
 (6)(講演)初代・二代目市川団十郎 園田学園女子大学近松研究所公開講座 01.10.15  
 (6)(講演)近世演劇に見る道真像 芸能部公開学術講座 01.12.20  
 (7)(所属学会)日本近世文学会、日本演劇学会、樂劇学会  
 (7)(委員会等)園田学園近松研究所客員研究員、文部科学省教育映画等審査委員

**川野邊 渉 KAWANOBE Wataru (修復技術部)**

- (3)(論文)古糊の物性と化学組成に関する基礎的研究(早川典子、木川りか、川野邊渉、樋口恒、岡泰央、岡岩太郎) 『保存科学』 41 pp.15-28 02.3  
 (3)(論文)古糊生成過程の生物学的考察(木川りか、早川典子、川野邊渉、樋口恒、岡泰央、岡岩太郎) 『保存  
 科学』 41 pp.29-48 02.3  
 (3)(論文)外装用漆塗装法の耐候性向上に関する試み(2)(島津美子、井口智子、川野邊渉、加藤寛、板垣義郎、  
 館川修) 『保存科学』 41 pp.105-112 02.3  
 (3)(論文)臨海環境における丹塗りの変色に関する研究(島津美子、森井順之、川野邊渉) 『保存科学』 41  
 pp.105-112 02.3  
 (3)(論文)国宝杵磨崖仏群次期保存修復計画のための調査研究(森井順之、朽津信明、神田高士、川野邊渉) 『保  
 存科学』 41 pp.139-150 02.3  
 (7)(所属学会)文化財保存修復学会、日本文化財科学会、文化財探査学会、IIC、IIC-Japan  
 (8)(教育)東京芸術大学大学院美術研究科システム保存学併任教授

**木 川 り か KIGAWA Rika (保存科学部)**

- (3)(論文)Practical Methods of Low Oxygen Atmosphere and Carbon Dioxide Treatments for Eradication of

- Insect Pests in Japan (R.Kigawa, Y.Miyazawa, K.Yamano, S.Miura, H.Nochide, H.Kimura, and B.Tomita), Integrated Pest Management for Collections, Proceedings of 2001: Pest Odyssey, pp. 81-88, James and James 01.10
- (3)(論文)民俗資料等の二酸化炭素による殺虫処理の実例(日高真吾、伊達仁美、後出火秀聰、木村広、木川りか、三浦定俊) 『文化財保存修復学会誌』46 印刷中 02.3
- (3)(論文)古糊生成過程の生物学的考察-物性値との関連において- (木川りか、早川典子、川野辺渉、樋口恒、岡泰央、岡岩太郎) 『保存科学』41 pp.29-48 02.3
- (3)(論文)古糊の物性と化学組成に関する基礎研究(早川典子、木川りか、川野辺渉、樋口恒、岡泰央、岡岩太郎) 『保存科学』41 pp.15-18 02.3
- (3)(論文)文化財害虫の低温処理法に関する研究-紙資料について- (石崎武志、木川りか、松島朝秀) 『保存科学』41 pp.49-59 02.3
- (3)(論文)国宝・大浦天主堂の漆喰壁着生生物の調査と対策について (木川りか、三浦定俊) 『保存科学』41 pp.61-68 02.3
- (4)(解説)総論第1章 文化財の生物被害防止のための日常管理(三浦定俊、木川りか、佐野千絵、山野勝次) 『文化財害虫事典』 pp.201-207 クバプロ、東京文化財研究所編 01.12
- (4)(解説)総論第2章 臭化メチル燻蒸代替法をめぐる文化財の加害生物防除法について (木川りか、山野勝次、三浦定俊) 『文化財害虫事典』 pp.208-223 クバプロ、東京文化財研究所編 01.12
- (5)(発表)炭酸ガスを用いた殺虫処理 -臭化メチル全廃に向けて- (伊達仁美、日高真吾、増澤文武、木川りか、三浦定俊、木村広、後出秀聰、山野勝次) 文化財保存修復学会第23回大会 金沢 01.6.2-3
- (5)(発表)低酸素濃度および二酸化炭素による殺虫-日本の文化財害虫についての実用化(3)-(木川りか、宮澤淑子、山野勝次、三浦定俊、後出秀聰、木村広、富田文四郎) 文化財保存修復学会第23回大会 金沢 01.6.2-3
- (5)(発表)東大寺法華堂・戒壇堂におけるアナバチ類の被害とピレスロイド樹脂蒸散剤による防除対策(山野勝次、木川りか、三浦定俊) 文化財保存修復学会第23回大会 金沢 01.6.2-3
- (5)(発表)Practical Methods of Low Oxygen Atmosphere and Carbon Dioxide Treatments for Eradication of Insect Pests in Japan (R.Kigawa, Y.Miyazawa, K.Yamano, S.Miura, H.Nochide, H.Kimura, and B. Tomita), 2001: Pest Odyssey, British Library, London 01.10.1-3
- (5)(発表)Prevention of Digger Wasp Damage on Wooden Sculptures and Structures at Todaiji Temple with Vapor Strips of a Pyrethroid, Empenthrin (poster) (Rika Kigawa, Katsuji Yamano and Sadatoshi Miura), IPBCP-5, Australian Museum, Sydney 01.11.12-14
- (6)(講演)文化財保存におけるIPM(総合的害虫管理) 第23回文化財(書籍・古文書等を含む)虫菌害保存対策研修会 (財)文化財虫菌研究所 01.6.28
- (6)(講演)虫・カビとつきあう(長屋菜津子、木川りか) 資料保存協議会第8回セミナー 資料保存協議会 01.8.10
- (6)(講演)臭化メチル全廃後の資料管理 第10回博物館保存科学研究会 これからの博物館における保存対策博物館保存科学研究会 01.8.31
- (6)(講義)公文書館等の有害生物管理 平成13年度公文書館専門職員養成過程 独立行政法人国立公文書館 01.12.4
- (7)(所属学会)文化財保存修復学会、日本文化財科学会、IIC、IIC-Japan
- (8)(教育)国立民族学博物館共同研究員

**朽 津 信 明 KUCHITSU Nobuaki** (国際文化財保存修復協力センター)

- (2)(報告書)『壁画顔料の現地非破壊分析法に関する研究』 科学研究費補助金・基盤研究(C)(2) 12~13年度 02.3
- (3)(論文)出雲大社における塗装顔料の変遷に関する研究の試み(朽津信明、景山真二、松尾充晶、松本岩雄) 『文建協通信』64 pp.1-13 01.4
- (3)(論文)出雲地方中世~近世壁画の使用顔料に関する研究(朽津信明、下山進、松本岩雄) 『古代文化研究』

10 pp.1-26 02.3

- (3) (論文) フゴッペ洞窟における照明制御による緑色植物繁茂への対策 (朽津信明、浅野敏昭、江本匡、伊藤尚久、田保(石原)知佳、三田、芳賀、石田) 『保存科学』41 pp.69-82 02.3
- (3) (論文) 幕末期の絵馬に観察される青色顔料の変化について 岩手県中部地方に伝わる供養絵額の例 (朽津信明、霜村紀子) 『保存科学』41 pp.121-130 02.3
- (3) (論文) 国宝臼杵磨崖仏群次期保存修復計画のための調査研究 (森井順之、朽津信明、神田高士、川野邊渉) 『保存科学』41 pp.139-150 02.3
- (3) (論文) Countermeasures to salt weathering of bricks In Japan and in Ayutthaya, Thailand . (N. Kuchitsu and T. Nishiura) Conservation of Monuments in Thailand (II), pp.53-61 東京文化財研究所 02.3
- (4) (解説) 歴史的建造物における色の記載について 『文建協通信』64 pp.14-18 01.4
- (5) (学会発表) 熊本県下の装飾古墳の緑と青について 壁画顔料の現地非破壊分析の試み (朽津信明、下山進、川野邊渉) 文化財保存修復学会第23回大会 01.6.3
- (5) (学会発表) 出雲大社における塗装顔料の変遷に関する研究の試み (朽津信明、景山真二、松尾充晶、松本岩雄) 日本国文化財科学会第18回大会 01.6.23
- (5) (学会発表) 文化財保存を目的とした煉瓦の樹脂処理効果に関する研究 重要文化財旧下野煉瓦窯における試み (早川典子、朽津信明) 日本国文化財科学会第18回大会 01.6.23-24
- (5) (学会発表) 煉瓦の塩類風化とその対策 重要文化財・旧下野煉瓦窯の例 (朽津信明、早川典子) 第4回 岩石の風化に関するシンポジウム 01.7.6
- (5) (学会発表) 史跡フゴッペ洞窟周辺の風化作用について (安田匡、加藤孝幸、朽津信明、山岸宏光) 第4回 岩石の風化に関するシンポジウム 01.7.6
- (5) (学会発表) Spatial distribution of salt efflorescence in the Shimoren Kiln, Japan., Fifth International Conference on Geomorphology (T.C.Oguchi, Y.Matsukura, and N.Kuchitsu) 01.8.24
- (5) (学会発表) Seasonal changes in salt efflorescence and brick damage at Shimoren Kiln, Japan., Fifth International Conference on Geomorphology (N.Kuchitsu, T.C.Oguchi, and Y.Matsukura) 01.8.25
- (5) (学会発表) Countermeasures to salt weathering of bricks In Japan and in Ayutthaya, Thailand . (N.Kuchitsu and T.Nishiura) "The Second Seminar on Thai-Japanese Cooperation in Conservation of Monuments in Thailand", Auditorium, National Archives, Bangkok 01.9.4
- (5) (学会発表) 極微少試料を用いたX線粉末回折の考古学への応用 装飾古墳中の緑色顔料の鉱物組成 (中牟田義博、三木孝、朽津信明) 日本鉱物学会2001年度年会 01.9.28-10.1
- (5) (学会発表) 国宝・臼杵石仏の保存に関する応用地質学的調査(2) 日本応用地質学会平成13年度研究発表会 01.11.1
- (6) (講演) 分光光度計を用いた顔料の分析法について 福井県立博物館講演会 02.2.21
- (7) (所属学会) 文化財保存修復学会、国際文化財保存学会、日本文化財科学会、日本地質学会、日本応用地質学会、日本地形学連合、日本第四紀学会

## 児玉竜一 KODAMA Ryuichi (芸能部)

- (3) (評論) 『三人吉三』別解 『演劇界』8月号 pp.92-93 演劇出版社 01.7
- (3) (評論) 十の復活狂言 『演劇界』11月号 pp.112-116 演劇出版社 01.10
- (3) (評論) 新世紀のはじまり 『歌舞伎研究と批評』28 pp.169-180 歌舞伎学会 02.1
- (4) (解説) 歌舞伎舞踊史を彩る名優たち 別冊演劇界『日本舞踊鑑賞入門』 pp.24-25、33-37、40-41 演劇出版社 01.8
- (4) (解説) 雑誌解題『舞台展望』 『歌舞伎研究と批評』28 pp.85-86 歌舞伎学会 02.1
- (4) (書評) 河竹登志夫『歌舞伎』・服部幸雄『夢の江戸歌舞伎』 『楽劇学』11号 楽劇学会 02.3
- (5) (シンポジウム司会) 二代目市川左団次の思い出 歌舞伎学会 江戸東京博物館 01.9
- (5) (シンポジウム司会) 比較演劇の視点から見た現代日本演劇 西洋比較演劇研究会 成城大学 01.11.10
- (6) (講演) 歌舞伎の基礎資料 研究史と展望 芸能部夏期学術講座 東京文化財研究所 01.7.16~19

(7)(所属)日本演劇学会、芸能史研究会、日本近世文学会、歌舞伎学会(編集委員長・2002年1月から企画委員長) 楽劇学会(例会委員・大会実行委員) 講談調査推進委員会

**斎藤英俊 SAITO Hidetoshi** (国際文化財保存修復協力センター)

(3)(論文)文化遺産に関する国際社会の動向『世界の文化遺産を護る』 pp.124-134 クバプロ 01.12

(3)(論文)Preservation of Historic Districts in Japan『Conservation of Monuments in Thailand II』 pp.7-15 東京文化財研究所 02.3

(3)(論文)Diversity in Culture and Heritage Valuable Assets of Humanity 『Cultural Diversity and Heritage』 pp.4-6 東京文化財研究所 02.3

(5)(放送)文化遺産の保護と国際協力 よりよい保存修復協力に向けて(パネルディスカッション司会) 放送大学特別講義 01.5.1他

(5)(放送)文化遺産保護 新たな展開 「文化講演会」 NHK 01.11.18

(5)(発表)文化財修復技術者の養成制度と問題点(パネルディスカッションパネラー) 国際シンポジウム「歴史的木造建造物の修理と構造補強」 ICOMOSドイツ国内委員会、ドイツ・ヘッセン州文化財保護局 01.9.15

(6)(発表)Preservation of Historic Districts in Japan "The Second Seminar on Thai-Japanese Cooperation in Conservation of Monuments in Thailand" Auditorium, National Archives, Bangkok 01.9.4

(6)(発表)History of the Protection and the Concept on Cultural Properties in Japan "Tenth Seminar on the Conservation of Asian Cultural Heritage Public System for the Protection of Cultural Heritage: Evolving Role of Cultural Heritage" 東京文化財研究所 02.3.20

(6)(講演)文化遺産保護 新たな展開 日向市歴史遺産・文化遺産フォーラム 01.8.31

(6)(講演)世界遺産の目的と登録のガイドライン 「長崎の教会を世界遺産に」長崎楽会シンポジウム 文京シビックホール 01.9.28

(6)(講演)ドイツの産業遺産の保存と活用 ルール工業地帯の事例を中心に 「ドイツの歴史地区の景観保存と産業遺産の保存・活用」 桐生市AIM(旧森山芳平工場) 02.2.23

(6)(講演)桂離宮の建築様式と文化的背景 「炬燵を囲んで建築史」 昭和のくらし博物館 02.3.30

(7)(所属学会)日本建築学会、建築史学会、文化財保存修復学会、建築修復学会

(7)(審議会)島根県文化財保護審議会委員、埼玉県さいたま市文化財保護審議会委員、岐阜県白川村伝統的建造物群保存地区審議会委員

(7)(委員会)ICOMOS日本国内委員会会員、財団法人芸術研究振興財団事業運営委員会委員、日本建築学会学会賞選考委員会委員、「デジタル・シルクロード」東京シンポジウム運営委員会委員

(7)(調査委員)島根県近代化遺産総合調査調査委員、島根県大社町出雲大社建造物調査委員長

(8)(教育)長岡造形大学非常勤講師、宮城学院女子大学非常勤講師

**佐野千絵 SANO Chie** (保存科学部)

(2)(報告)展示公開施設の館内環境調査報告 - 平成12年度 - (石崎武志、佐野千絵、三浦定俊) 『保存科学』 41 pp.157-162 02.3

(3)(論文)変色試験紙上に捕捉された化学種(III)-室内空気汚染物質の捕捉速度と限界(佐野千絵、大村佳子、大澤知栄子、三浦定俊) 『保存科学』 41 pp.83-88 02.3

(3)(論文)展示使用材料から発生する汚染物質とその対策(事例報告) 展示用ディスプレイと展示室改修の影響(佐野千絵、早川泰弘、三浦定俊) 『保存科学』 41 pp.89-98 02.3

(3)(論文)収蔵庫内の空気環境の酸性霧囲気に関する考察(呂俊民、石黒武、高野早代子、神野真吾、佐野千絵、石崎武志) 『文化財保存修復学会誌』 46 印刷中 02.3

(3)(論文)フレスコ画制作に関する材料学的考察-再現古代窯による石灰焼成とその性質(大野彩、佐野千絵) 『東京芸術大学美術学部紀要』 平成13年度 印刷中 02.3

(3)(論文)美術館の空気質に関する検討 展示ケース内外の空気質と酸・アルカリ度(大場奈緒子、塚原弘泰、佐野千絵、堀雅宏、岩田利枝) 『空気調和・衛生工学会学術講演会講演論文集』 空気調和・衛生工学会 01.9.26-28

- (4)(解説)絹織維の放射線劣化による美術工芸品の補修材料の開発 『織維学会誌』57(4) pp.110-116 織維学会 01.4
- (4)(解説)科学的研究 第4章-研究の世界 『よみがえる日本画』東京藝術大学美術館展覧会カタログ p.130 東京藝術大学 01.4
- (4)(解説)くらしの中の放射線 - 放射線で何百年も昔の布を作る 『ジュニアサイエンティスト』11 pp.34-35 (財)宇宙少年事業団 01.11
- (4)(解説)第1章文化財の生物被害防止のための日常管理(三浦定俊、木川りか、佐野千絵、山野勝次) 『文化財害虫事典』 pp.201-207 クバプロ、東京文化財研究所編 01.12
- (5)(発表)変色試験紙のモニタリング能力とその再現性(佐野千絵、大村佳子、大澤知栄子) 文化財保存修復学会第23回大会 金沢 01.6.2-3
- (5)(発表)収蔵庫内における空気質の酸性環境の調査(呂俊民、石黒武、高野早代子、神野真吾、石崎武志、佐野千絵) 文化財保存修復学会第23回大会 金沢 01.6.2-3
- (5)(発表)展示ケース等の製作材料から発生する汚染物質とその放散特性 文化財保存修復学会第23回大会 金沢 01.6.2-3
- (5)(発表)東寺講堂諸仏修理時断片の木くそ・夾雜物の調査 文化財保存修復学会第23回大会 金沢 01.6.2-3
- (5)(発表)燻蒸剤等による和紙の酸性度の変化(吉田和成、佐野千絵) 文化財保存修復学会第23回大会 金沢 01.6.2-3
- (5)(発表)電子線で強制劣化させた染色絹布の劣化状態(涌井麻衣子、佐野千絵) 文化財保存修復学会第23回大会 金沢 01.6.2-3
- (5)(発表)化学発光を用いた紙の劣化評価(渡辺優子、佐野千絵) 日本国文化財科学会第18回大会 奈良 01.6.23-24
- (5)(発表)タンニン鉄インクの変色と紙の劣化に関する考察(佐野千絵、渡辺優子) 日本国文化財科学会第18回大会 奈良 01.6.23-24
- (5)(発表)Indoor Air Quality Monitoring: Methods and Techniques( T.Iwata, C.Sano, M.Hori, H.Tsukahara, N.Oba) CLIMA2000 WORKSHOP, Indoor Environment Engineering for Heritage Conservation ナポリ(イタリア) 01.9.17
- (5)(発表)Study on Indoor Air Quality in Japan IAP Copenhagen 2001, 4th meeting of the Indoor Air Pollution Working Group デンマーク国立博物館 01.11.8
- (6)(講演)文化財の劣化研究へのCL技術の応用可能性 第12回CL技術研究会 東京 01.6.22
- (6)(講演)文化財の保存と日常管理について 第19回三重県文化財講習会 津 02.3
- (7)(所属学会)文化財保存修復学会(文化財保存修復学会誌「古文化財の科学」編集幹事) 日本国文化財科学会、日本化学会、高分子学会、照明学会、室内環境学会、大気環境学会、織維学会、International Council of Museum, International Institute for Conservation of Historic and Artistic Works, IIC-Japan(庶務幹事)
- (8)(教育)東京藝術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学保存環境学講座助教授

#### 塩 谷 純 SHIOYA Jun (情報調整室)

- (3)(論文)《屈原》拾遺 特別展「横山大觀 その心と芸術」図録 pp.90-93 02.2
- (4)(解説)横山大觀作品解説30点 特別展「横山大觀 その心と芸術」図録 東京国立博物館 02.2
- (4)(記事)横山大觀 その心と芸術 『新美術新聞』952 02.2.21
- (4)(資料編集)珊瑚会資料集(菊屋吉生) 『美術研究』376 pp.39-68 02.3
- (6)(講演)青邨作品の魅力 「前田青邨展」記念講演会 笠岡市立竹喬美術館 01.7.29
- (6)(講演)横山大觀へのアプローチ 特別展「横山大觀 その心と芸術」記念講演会 東京国立博物館 02.3.2
- (7)(所属学会)美術史学会、明治美術学会
- (8)(教育)特別展「横山大觀 その心と芸術」展ゲストキュレーター 東京国立博物館

## 島 尾 新 SHIMAO Arata ( 美術部 )

- (1)(編書)『「天橋立図」を旅する - 雪舟の記憶』(日本の国宝別冊 11) 朝日新聞社 01.4
- (1)(著書)『雪舟の「山水長巻」 - 風景絵巻の中で遊ぼう』 小学館 01.10
- (2)(報告)美術史研究と光学的手法 第30回文化財保存修復研究協議会「光学的方法の明日」報告書 pp.21-27  
02.3
- (3)(論文)雪舟研究の現状と課題 『国華』 1275 pp.19-22 02.1
- (3)(論文)雪舟 - 山水長巻以前 『国華』 1275 pp.23-41 02.1
- (3)(論文)私的雪舟像 『雪舟展』 カタログ pp.218-225 東京・京都国立博物館 02.3
- (3)(論文)雪舟等楊の研究(四) 「秋冬山水図」の情報学(下) 『美術研究』 376 pp.1-17 02.3
- (4)(書評)宮島新一著「雪舟 - 旅逸の画家」 『美術フォーラム』 4 01.夏
- (4)(書評)宮島新一著「雪舟 - 旅逸の画家」 『日本歴史』 635 pp.108-115 01.4
- (4)(書評)山下裕二著「室町絵画の残像」 『日本の美学』 32 pp.155-158 01.4
- (4)(記事)雪舟の現風景「鎮田瀑図と沈墮の滝」 『毎日新聞』 01.10.13
- (4)(記事)雪舟の原風景「梅の花は咲いていた」 『毎日新聞』 02.1.27
- (4)(記事)雪舟 『新美術新聞』 02.3.11
- (4)(解説)雪舟筆「破墨山水図」等 『雪舟展』 カタログ 東京・京都国立博物館 02.3
- (4)(解説)前言 冠島・沓島の謎 『天開図画』 4 02.3
- (5)(学会発表)珠光筆と伝えられる絵画について 茶の湯文化学会 01.11.18
- (5)(司会)雪舟の受容について 雪舟研究会シンポジウム 山口県立美術館 01.1.5
- (6)(発表)初期水墨画と「宋風」 2001年度美術部第1回ミニシンポジウム「異文化受容と美術」 東京文化財研究所 01.7.25
- (6)(講演)禅林の画と詩 根津美術館 01.7.21
- (6)(発表)文化財のドキュメンテーション - 作品の「生命誌」 静岡大学情報学部 01.7.29
- (6)(発表)小学校における美術教育について 第1回藍蓼祭シンポジウム「文化教育」の将来像 文教大学 01.11.3
- (6)(講演)詩画軸の話 - 禅林の絵と詩 西日本墨技学院 01.10.25
- (6)(発表)珠光筆と伝えられる絵について 美術部研究会 01.2.27
- (6)(講演)雪舟の面白さ 「画聖」の素顔 常滑市教育委員会第10回芸術文化講演会 02.3.8
- (7)(所属学会)美術史学会、雪舟研究会委員長(山口県立美術館)
- (8)(教育)成城大学・大学院非常勤講師

## 城 野 誠 治 SHIRONO Seiji ( 情報調整室 )

- (3)(論文)美術史における研究画像の現在(井手誠之輔、城野誠治) 『人文社会情報とIT』(全国文献・情報センター人文社会科学学術情報セミナーシリーズ 11) 01.11
- (3)(論文)光学的手法による可視画像の形成と利用 『第30回文化財保存修復研究協議会 光学的手法の明日』 02.3
- (3)(論文)近赤外線画像の形成と利用 『美術研究』 376 pp.18-32 02.3
- (4)(画像形成)磯部彰編『唐僧取經図冊』(文部科学省科学研究費特定領域研究(A) 東アジア出版文化の研究 研究成果 東アジア善本叢刊1) 二玄社 01.1(前年度業績追記)
- (4)(画像形成)井手誠之輔『日本の宋元仏画』(日本の美術 418) 至文堂 01.03(前年度業績追記)
- (4)(画像形成)小松大秀『文房具』(日本の美術 424) 至文堂 01.9
- (4)(画像形成)『彩られた紙 料紙装飾』展図録 德川美術館 01.10
- (4)(画像形成)島尾新『雪舟の「山水長巻」 風景絵巻の世界で遊ぼう』 小学館 01.10
- (4)(画像形成)宮島新一『唐紙と金銀泥絵下絵』(日本の美術 430) 至文堂 02.3
- (4)(画像形成)『茨城県の文化財』40 茨城県教育委員会 02.3
- (6)(研究発表)画像形成技術の開発に関する研究(井手誠之輔、城野誠治) 総合研究会 東京文化財研究所

### 01.7.3

(6)(講演)記録としての写真・表現としての写真 神奈川県立金沢文庫 01.5.10

(6)(講演)光学的調査法 敦煌研究院(中国) 01.7.27

(7)(所属学会)日本鑑識科学技術学会、日本写真学会、日本写真芸術学会

#### 鈴木廣之 SUZUKI Hiroyuki(美術部)

- (1)(訳書)ロバート・S・ネルソン、リチャード・シフ編『美術史を語る言葉 22の理論と実践』(加藤哲弘、秋庭史典、北村清彦、田中正之、米村典子と共に訳) ブリュッケ 02.2
- (4)(解説)日本美術協会と美術展覧会 青木茂監修・東京文化財研究所編纂『日本美術協会 第1巻(明治21年~同22年)』(近代日本アート・カタログ・コレクション016) pp.445-449 ゆまに書房 01.11
- (4)(論説)日本美術史の一〇年 訳者あとがき ロバート・S・ネルソン、リチャード・シフ編『美術史を語る言葉 22の理論と実践』 pp.584-589 ブリュッケ 02.2
- (5)(学会発表)明治前期におけるモノの想像力 古美術の展示と図録 明治美術学会例会:「日本美術」への道程 於東京芸術大学 01.7.7
- (5)(シンポジウム司会)江戸時代後期から幕末・明治初期における「漢」と「洋」 南蘋派と洋風画を中心に 2001年度美術部第2回ミニシンポジウム「異文化受容と美術」 東京文化財研究所 02.3.27
- (6)(講演)エドワード・モースと蜷川式胤 明治初期の美術研究と交流 第35回美術部オープンレクチャー 東京文化財研究所 01.11.3
- (6)(発表)美術資料学の現状と課題 総合研究会 東京文化財研究所 02.2.5
- (7)(所属学会)美術史学会(東支部常任委員) 明治美術学会

#### 高桑いづみ TAKAKUWA Izumi(芸能部)

- (2)(報告書)能・狂言研究史 日本音楽研究の成立と展開(平成11~13年度文部科学省科学研究費基盤研究B 報告書、研究代表者・上参郷祐康、課題番号11410013) 02.3
- (4)(解説)能楽関連項目 音楽中辞典 音楽之友社 02.3
- (5)(学会発表)世阿弥時代の鼓胴 第6回世阿弥忌研究セミナー 01.8.8
- (5)(学会発表)能の楽器考 雅楽から能へ 第6回法政大学能楽セミナー 01.10.15
- (5)(学会発表)益田鈍翁旧蔵鼓胴について 東大寺旧蔵四ノ鼓の可能性 第25回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会 01.11.14
- (5)(学会発表)絵空事の合奏 京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター研究プロジェクト「日本伝統音楽を対象とする音楽図像学の総合研究」 02.2.17
- (7)(所属学会)東洋音楽学会(機関誌編集委員) 楽劇学会、芸能史研究会

#### 田中淳 TANAKA Atsushi(美術部)

- (3)(論文)後期印象派・考 -一九一二年前後を中心(中の三)『美術研究』374 pp.25-64 02.3
- (3)(論文)松本竣介のまなざし 『松本竣介展』図録(市立枚方市民ギャラリー) pp.2-5 02.3
- (4)(評論)常設展示と美術史 『現代の眼』531 pp.5-7 01.12
- (6)(講演)グレー村と日本人の画家たち 佐倉市立美術館 01.5.1
- (6)(講演)古賀春江と1920年代の絵画 ブリヂストン美術館 01.6.2
- (6)(講演)明治の画家としての黒田清輝 宮城県美術館 01.7.29
- (6)(講演)明治絵画再考 -青木繁を中心に 第35回美術部オープンレクチャー 東京文化財研究所 01.10.27
- (6)(講演)萬鉄五郎 -土沢・東京・茅ヶ崎 画家がいる場所 岩手県立美術館 01.12.2
- (6)(講演)松本竣介の魅力 市立枚方市民ギャラリー 02.3.1
- (7)(所属学会)美術史学会、明治美術学会
- (8)(教育)東京学芸大学非常勤講師

### 津 田 徹 英 TSUDA Tetsuei (美術部)

- (3)(論文) 滋賀・錦織寺天安堂毘沙門天像と天台系所伝『北方毘沙門天王隨軍護法真言』の周辺 『日本宗教文化史研究』5-1 pp.67-89 日本宗教文化史学会 01.5
- (3)(論文) 親鸞の面影 中世真宗肖像彫刻研究序説 『美術研究』375 pp.1-37 02.3
- (3)(論文) 南関東における中世真宗の一遺例 四ツ木・西光院寺蔵聖徳太子像(暦応四年銘)の周辺 『博物館研究紀要』9 pp.3-16 02.3
- (4)(論説) 中世の美術(2000年の歴史学会回顧と展望) 『史学雑誌』110-5 pp.107-110 01.5
- (4)(解説) 醍醐寺靈宝館の如意輪觀音像 『醍醐春秋』38 pp.16-32 真言宗醍醐派宗務本庁 01.11
- (4)(寄稿)『長恨歌』の受容と謡曲『楊貴妃』『能と京劇による楊貴妃(東京芸術劇場大ホール公演パンフレット)』 pp.8-9 金春流・櫻間真理の会 02.2
- (5)(学会発表) 中世真宗における聖徳太子図像の受容と展開 三朝体現の垂迹太子への視座 国際日本文化研究センター国際集会・聖なるものの形と場 01.11.27
- (6)(研究会発表) 光明本尊考 美術部研究会 01.4.25
- (6)(シンポジウム発表) 鎌倉地方における宋風 2001年度美術部第1回ミニシンポジウム「異文化受容と美術」 鎌倉・南北朝時代における外来美術の受容 -「宋風」の問題を中心に 東京文化財研究所 01.7.25
- (6)(研究会発表) For the basic understanding of the historical polychromy of Japanese Buddha sculptures 彩色文化財に関する日独共同研究会 ドイツ・バイエルン州立文化財研究所 01.8.4
- (6)(研究会発表) ドイツの彩色文化財(木彫像)の共同研究から見えてくる日本の彩色彫刻研究をめぐって 総合研究会 東京文化財研究所 01.9.4
- (6)(研究会発表) For the basic understanding of the historical polychromy of Japanese Buddha sculptures 白菊会 ロシア・サンクトペテルブルック日本文化センター 01.9.25
- (6)(研究会発表) 日独共同による中世の彩色文化財研究から見えてくる日本彫刻史における二、三の問題と展望 彩色文化財に関する日独共同研究会 東京文化財研究所 01.12.1
- (6)(講演) 日本彫刻史における彩色技法をめぐる幾つかの問題について 三田哲学会 慶應義塾大学文学部 01.12.20
- (7)(所属学会) 美術史学会、美学会、日本宗教文化史学会、密教図像学会
- (8)(教育) 青山学院大学文学部史学科非常勤講師

### 中 野 照 男 NAKANO Teruo (美術部)

- (3)(論文) 燐口餓鬼図 千葉県觀音教寺所蔵 『美術研究』376 pp.33-38 02.3
- (4)(解説) 大谷探検隊派遣百周年記念 大谷探検隊とその将来品 25 東京国立博物館の秀品 『本願寺新報』2749 p.2 02.2
- (5)(シンポジウム発表) Conservation and Restoration of Kumtura Caves, Tokyo Symposium for Digital Silk Roads 01.12.13
- (5)(シンポジウム発表) 基調報告 2)美術史から シンポジウム「歴史的遺産との共生を考える 保存と活用のシステム」舞鶴市政記念館 02.3.2
- (6)(研究会発表) 西藏系絵画の十二神将像 日中西藏美術工芸研究協議会 上海博物館 01.8.13
- (6)(研究会発表) クムトラ石窟の現状と美術史的な課題 美術部研究会 02.1.30
- (6)(研究会発表) 「中国壁画の研究」の目的と研究対象 北京智化寺壁画を例として 中国壁画研究協議会 東京文化財研究所 02.2.20
- (7)(所属学会) 美術史学会、九州藝術学会
- (8)(教育等)埼玉大学教育学部非常勤講師、千葉県四街道市文化財審議委員

### 西 浦 忠 輝 NISHIURA Tadateru (国際文化財保存修復協力センター)

- (2)(編集) 『タイ国・アユタヤ遺跡の保存修復に関する研究』 153p 01.10
- (2)(編集) Conservation of Monuments in Thailand( ); Proceedings of the Second Seminar on Thai-Japanese

- Cooperation in Conservation of Monuments in Thailand, The Fine Arts Department, Thailand and the National Research Institute for Cultural Properties, Tokyo, Japan 133p 02.3.1
- (3)(論文)タイ国アユタヤ遺跡の劣化と保存に関する応用地質学的調査(朽津信明、石崎武志、西浦忠輝)『タイ国・アユタヤ遺跡の保存修復に関する研究』pp.33-36 01.10
- (3)(論文)タイ国アユタヤの歴史的レンガ造建造物中の水分移動解析(石崎武志、西浦忠輝、朽津信明、ユッカ シムネック)『タイ国・アユタヤ遺跡の保存修復に関する研究』pp.37-46 01.10
- (3)(論文)タイ国・アユタヤ遺跡における環境条件計測『タイ国・アユタヤ遺跡の保存修復に関する研究』 pp.47-53 01.10
- (3)(論文)Numerical Analysis of the Water Regime of Historic Brick Buildings and Monuments in Thailand (T.Ishizaki, N.Kuchitsu and T.Nishiura, J.Simnek and M.T.van Genuchen) 『タイ国・アユタヤ遺跡の保存修復に関する研究』 pp.54-71 01.10
- (3)(論文)レンガ造文化財の劣化と保存対策(海外の事例) 『タイ国・アユタヤ遺跡の保存修復に関する研究』 pp.87-96 01.10
- (3)(論文)Preservation and Maintenance of Monuments After Restoration, A Comparative Study: Thailand, Pakistan and Syria, Proceedings of Fifth Bayon Symposium, UNESCO pp.321-349 01.12
- (3)(論文)タイ・スコータイ遺跡の大仏の保存修復『世界の文化遺産を護る』 クバプロ pp.156-165 01.12.25
- (3)(論文)Study on the Water Regime of Giant Buddha at Wat Sri Chum, Sukhothai after Conservation Treatment (T.Ishizaki, T.Nishiura, J.Simunek and M.T.van Genuchten), Conservation of Monuments in Thailand( ) pp.32-39 02.3.1
- (3)(論文)Study on the Effect of a Shelter, by using Model Structure, for the Conservation of Giant Buddha at Wat Sri Chum, Sukhotahi (T.Nishiura, T.Ishizaki and Chiraporn A.), Conservation of Monuments in Thailand( ) pp.40-47 02.3.1
- (3)(論文)Countermeasures to Salt Weathering of Bricks In Japan and in Ayutthaya, Thailand (N.Kuchitsu and T.Nishiura), Conservation of Monuments in Thailand( ) pp.53-61 02.3.1
- (3)(論文)New Conservation Method for Stone Remains Applying Traditional Mud-Wall Technique; Conservation Treatment of Remains at Ranigat Site, Gandhara, Pakistan (T.Nishiura, M.Masui and T.Ebisawa), Conservation of Monuments in Thailand( ) pp.96-103 02.3.1
- (3)(論文)アブシール南丘陵頂部遺跡石造建造物の保存修復調査 『エジプト学研究』別冊5 早稲田大学エジプト学研究所 pp.37-41 02.3
- (4)(解説)学ぶ姿勢と相互理解こそが国際協力の基本:文化遺産の保護と国際協力 よりよい保存修復協力に向けて『世界の文化遺産を護る』 クバプロ pp.168-189 01.12.25
- (5)(発表)長崎県、重文・幸橋の修理に伴う石材の保存処理と20年後の状態(西浦忠輝、橋本孝) 第23回文化財保存修復学会大会 01.6.3
- (5)(発表)Study on the Water Regime of Giant Buddha at Wat Sri Chum, Sukhothai after Conservation Treatment (T.Ishizaki, T.Nishiura, J.Simunek and M.T.van Genuchten), Second Seminar of Thai-Japanese Cooperation of Monuments in Thailand 01.09.04
- (5)(発表)Study on the Effect of a Shelter, by using Model Structure, for the Conservation of Giant Buddha at Wat Sri Chum, Sukhotahi (T.Nishiura, T.Ishizaki and Chiraporn A.), Second Seminar of Thai-Japanese Cooperation of Monuments in Thailand 01.09.04
- (5)(発表)Countermeasures to Salt Weathering of Bricks In Japan and in Ayutthaya, Thailand (N.Kuchitsu and T.Nishiura), Second Seminar of Thai-Japanese Cooperation of Monuments in Thailand 01.09.04
- (5)(発表)New Conservation Method for Stone Remains Applying Traditional Mud-Wall Technique Conservation Treatment of Remains at Ranigat Site, Gandhara, Pakistan (T.Nishiura, M.Masui and T.Ebisawa), Second Seminar of Thai-Japanese Cooperation of Monuments in Thailand 01.09.05
- (5)(座長)Overall Discussion, Second Seminar of Thai-Japanese Cooperation of Monuments in Thailand

01.09.05

(6)(解説)世界遺産の保存と修復～その現状と未来～ 早稲田大学エジプト学研究会「エジプトフォーラム9」

01.10.14

(6)(発表)地球規模の気候変動と歴史遺産 文化財保存修復学会公開シンポジウム「文化財の保存と修復 歴史遺産と環境」 01.11.17

(6)(解説)パネルディスカッション 文化財保存修復学会公開シンポジウム「文化財の保存と修復 - 歴史遺産と環境 - 」 01.11.17

(7)(所属学会)文化財保存修復学会(運営委員)、日本文化財科学会、日本木材学会、マテリアルライフ学会、The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC)

(7)(委員会)International Council on Monuments and Sites (ICOMOS)、ICOMOS International Scientific Committee for Stone (Vice-president)、日本学术振興会審査会専門委員

#### 野川 美穂子 NOGAWA Mihoko (芸能部)

(2)(報告書)地歌・箏曲研究史 日本音楽研究の成立と展開(平成11~13年度文部科学省科学研究費基盤研究  
B 報告書、研究代表者・上参郷祐康、課題番号11410013) 02.3

(2)(共同報告)三味線組歌表組研究 『日本伝統音楽研究資料集成』1 京都市立芸術大学  
日本伝統音楽研究センター 02.3

(3)(論文)東北大学狩野文庫蔵本『箏曲示例』をめぐって 『芸能の科学』29 02.3

(4)(解説)箏の名手・小督と笛の名手・仲国 『小督の曲』 『山田流箏曲協会会報』24 01.5

(4)(解説)空白の洋楽史 雄弁な「空白の時代」 宮城道雄と新日本音楽 『レコード芸術』50-6 pp.345-347  
01.6

(4)(論評)「山田流箏曲の歌本について 『吾嬬箏譜』を中心として 」について 『日本音楽史研究』3  
pp.157-159 01.6

(4)(解説)地歌・箏曲関連項目 音楽中辞典 音楽之友社 02.3

(5)(発表)和琴の形態とその変遷 東京文化財研究所第25回国際シンポジウム 01.11.14

(5)(発表)三味線組歌《錦木》 京都市立芸大日本伝統音楽研究センター共同研究会 02.1.6

(6)(講演)箏組歌《菜路》について 山田流箏曲協会 01.12.3

(6)(講演)胡弓の音楽 国際交流基金海外派遣「胡弓を中心とした日本音楽レクチャーコンサート 国際交流基金  
02.3.2

(7)(所属学会)東洋音楽学会(理事) 日本音楽学会、楽劇学会

#### 早川典子 HAYAKAWA Noriko (修復技術部)

(2)(報告)漆芸品クリーニングのための溶剤選定 『近世輸出工芸品の保存と修復』 東京文化財研究所 02.3

(2)(報告)ギュメ洋檜接着剤の分析 『在外日本古美術品保存修復事業』 東京文化財研究所 02.3

(3)(論文)古糊の物性と化学組成に関する基礎的研究(早川典子、木川りか、川野邊渉、樋口恒、岡泰央、岡岩太郎)  
『保存科学』41 pp.15-28 02.3

(3)(論文)古糊生成過程の生物学的考察 物性値との関連において(木川りか、早川典子、川野邊渉、樋口恒、  
岡泰央、岡岩太郎) 『保存科学』41 pp.29-48 02.3

(5)(学会発表)文化財保存を目的とした煉瓦の樹脂処理効果に関する研究 重要文化財旧下野煉瓦窯  
における試み(早川典子、朽津信明) 日本国文化科学会第18回大会 01.6.23-24

(5)(学会発表)煉瓦の塩類風化とその対策 重要文化財・旧下野煉瓦窯の例(朽津信明、早川典子) 第4回岩石の風化に関するシンポジウム 01.7.6

(7)(所属学会)高分子学会、文化財保存修復学会、日本文化財科学会、IIC

#### 早川泰弘 HAYAKAWA Yasuhiro (保存科学部)

(3)(論文)大倉文化財団普賢菩薩騎象像の表面彩色の蛍光X線分析 『東京国立博物館研究誌 MUSEUM』574

pp.32-36 01.1

- (3)(論文) Analysis of the Pigments Used in the Scroll Paintings of the Tale of Genji, National Treasure, by Portable X-ray Fluorescence Spectrometer (K.Sugihara, K.Tamura, M.Satoh, Y.Hayakawa, Y.Hirao, S.Miura, H.Yotsutsuji, Y.Tokugawa) 『Advances in X-ray Analysis』 44 pp.432-441 Kluwer Academic / Plenum 02.01
- (3)(論文) 国宝源氏物語絵巻にみられる彩色材料について(早川泰弘、三浦定俊、四辻秀紀、徳川義崇、名児耶明) 『保存科学』 41 pp.1-14 02.03
- (4)(解説) 携帯型蛍光X線分析装置 『ぶんせき』 11 pp.593-598 日本分析化学会 01.11
- (4)(解説) 研究の始め方と終わり方 『Science & Technology Journal』 12 pp.54-55 科学技術振興財団 01.12
- (4)(解説) 文化財保存と分析化学 日本分析化学会 50周年記念誌 日本分析化学会 02.3
- (5)(発表) 山形県三崎山出土青銅製刀子の鉛同位体比(平尾良光、鈴木浩子、早川泰弘、井上洋一) 日本文化財科学会第18回大会 01.6.23
- (5)(発表) 蛍光X線分析による文化財のその場分析 第5回分析化学東京シンポジウム 01.9.7
- (5)(発表) ポータブル蛍光X線分析装置による彫刻の表面彩色の分析(早川泰弘、三浦定俊、津田徹英) 日本分析化学会第50年会 01.11.23
- (6)(講演) 蛍光X線分析による壁画顔料のその場分析 中国壁画研究協議会 02.2.20
- (7)(所属学会) 日本分析化学会、日本化学会、日本鉄鋼協会、電気化学会化学センサ研究会、文化財保存修復学会、日本文化財科学会
- (8)(教育) 女子美術大学非常勤講師

#### 平 尾 良 光 HIRAO Yoshimitsu (保存科学部)

- (2)(報告) 『早期中国青銅器の原料産地に関する研究』 科学研究費補助金研究成果報告書 02.3
- (3)(論文) 6. 鉛同位体比 『薬師寺講堂重要文化財銅造薬師如来両脇土像修理報告書』(調査編) 薬師寺編集 pp.52-75 薬師寺 97.3
- (3)(論文) 龍野市北山出土の弥生時代青銅塊(春成秀爾、志水豊章、岸本道昭、平尾良光、榎本淳子、早川泰弘) 『考古学雑誌』 86 pp.63-81 00.3
- (3)(論文) 馬の博物館所蔵車具・馬具の鉛同位体比(平尾良光、鈴木浩子、早川泰弘) 『馬の博物館研究紀要』 14 pp.17-26 01.12
- (3)(論文) 辰馬考古資料館が所蔵する銅矛の鉛同位体比(早川泰弘、鈴木浩子、平尾良光) 『辰馬考古資料館考古学研究紀要』 4 pp.36-41 01.3
- (3)(論文) Lead Isotope Ratios of Excavated Lead Objects from Kaman-Kalehöyük (J. Enomoto and Y. Hirao) 『Anatolian Archaeological Studies』 10 pp.173-179 02.3
- (3)(論文) 新発見の「青龍三年」銘方格規矩四神鏡の自然科学的研究(平尾良光、榎本淳子) 『考古学雑誌』 86 pp.98-104 (2001)
- (3)(報告) 青銅擬宝珠の化学的測定(平尾良光、早川泰弘、榎本淳子) 『西田橋移設復元工事報告書』 pp.112-113 鹿児島県土木部 00.3
- (3)(報告) 香深井6遺跡から出土したガラスピーブの自然科学的研究(齋藤亜三子、榎本淳子、平尾良光) 『香深井6遺跡発掘調査報告書』 北海道礼文町教育委員会編 pp.126-13 北海道礼文町教育委員会 01.4
- (3)(報告) 岐阜県荒尾南遺跡から出土した銅鏡の鉛同位体比(平尾良光、鈴木浩子、早川泰弘) 『大垣市文化財調査報告書第39集』 大垣市教育委員会編 pp.38-41 大垣市教育委員会編 01.10
- (3)(報告) 銅製匙・銅製獸頭の自然科学的研究(早川泰弘、榎本淳子、鈴木浩子、平尾良光) 『史跡大御堂廃寺跡発掘調査報告書』 倉吉市文化財調査報告書 107 pp.85-86 倉吉市教育委員会 01.3
- (3)(報告) 朱漆山水人物箔絵の蛍光X線分析結果(早川泰弘、平尾良光) 『浦添市美術館紀要』 11 pp.70-72 02.3
- (3)(報告) 銅鐸と銅鏡の自然科学的研究(平尾良光、早川泰弘、鈴木浩子) 『八王子遺跡報告編』 愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第92集 pp.205-212 02.3

- (3)(報告)愛知県西川原1号墳から出土した帶金具の自然科学的研究(平尾良光、鈴木浩子)『西川原古墳』愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第106集 pp.26-36 02.3
- (4)(解説)鉛同位体比を用いた青銅器の产地推定『季刊考古学』77 pp.87-90 01.10
- (5)(発表)山形県出土青銅刀子の鉛同位体比(平尾良光、鈴木浩子、早川泰弘、井上洋一)日本文化財科学会 奈良 01.6.23
- (5)(発表)京都西本願寺講堂の鉄釘の科学的研究(平井昭司、岡田往子、平尾良光、石橋耀一)日本文化財科学会 奈良 01.6.23
- (5)(発表)Production and Development of Ancient Bronze in the Yangze River Valley, China : International Conference on "Environmental Changes and Rise and Fall of Civilizations" 日本文化研究センター(京都) 01.11.10
- (5)(発表)青龍三年銘鏡の自然科学的側面 日本考古学協会1月例会 東京国立博物館 02.1.19
- (5)(発表)カマン・カレホック出土銅製品の鉛同位体比(榎本淳子、平尾良光) 中近東文化センター研究発表会 中近東文化センター 02.3.24
- (7)(所属学会)日本化学会、日本地球化学会、日本分析化学会、日本文化財科学会、文化財保存修復学会、日本考古学協会、National Geographic Society
- (8)(教育)女子美術大学大学院非常勤講師

### 俵 木 悟 HYOKI Satoru (芸能部)

- (7)(所属学会)日本民族学会、日本民俗学会、民俗芸能学会、藝能史研究會

### 二 神 葉 子 FUTAGAMI Yoko (国際文化財保存修復協力センター)

- (3)(論文) Application of Geographic Information System for Conservation of Historic Monuments -Case Study and Current Problems at NRICPT (Y.Futagami, T.Kumamoto). Conservation of Monuments in Thailand [II] Proceedings of the Second Seminar on Thai-Japanese Cooperation in Conservation of Monuments in Thailand, pp.62-64, Bangkok 02.03.01
- (4)(解説)世界の文化財保護法の話 アジアの例を中心に(二神葉子、井上敏)『文化遺産の世界』4 pp.18-20 02.02.14
- (5)(学会発表)我が国による文化遺産保存国際協力事業の現状と問題点( )国際文化財保存修復研究会からの知見(2)(二神葉子、西浦忠輝)文化財保存修復学会第23回大会 金沢学院大学 01.06.02-03
- (5)(学会発表)Application of Geographic Information System for Conservation of Historic Monuments Case Study and Current Problems at NRICPT (Futagami, Kumamoto). Second Seminar on Thai-Japanese Cooperation in Conservation of Monuments in Thailand, Bangkok 01.09.04
- (7)(所属学会)文化財保存修復学会(運営委員)、日本文化財科学会、日本第四紀学会

### 星 野 紘 HOSHINO Hiroshi (芸能部)

- (1)(著書)『歌い踊る民』 勉誠社 02.1
- (3)(論文)民俗音楽と地域・学校・行政 民俗音楽の復活再生への方策 日本民俗音楽学会編『民俗音楽の底力』 pp.47-63 勉誠社 01.10
- (4)(解説)無形文化遺産ワークショップの取組について『文部科学時報』1500 01.5
- (4)(解説)中国少数民族の歌垣を訪ねて『鼎』2 pp.22-24 01.7
- (4)(解説)世界的な無形文化財遺産の保存について『月刊文化財』455 pp.4-9 01.8
- (4)(解説)「第43回関東ブロック民俗芸能大会」出演民俗芸能について 第43回関東ブロック民俗芸能大会 01.10.21
- (5)(研究発表)日本無形文化遺産の保護措置(民間芸術)「民族民間文化保護與立法國際検討会」 01.12.19
- (5)(研究発表)日本の無形文化遺産保護システム紹介「人類の口承および無形文化遺産の傑作宣言」アジア・太平洋地域普及会議 ユネスコ・アジア文化センター、ユネスコ主催 02.03.12

- (6)(講演) 神々の芸能 「中・韓・日の民間伝承芸能 源流・現在・未来」シンポジウム 第8回 BeSeTo  
演劇祭実行委員会主催 01.10.25
- (6)(講演) 神々の芸能の明日 「南部神楽伝承団体リーダー交流会」 01.12.2
- (6)(講演) 民俗芸能の記録保存の歩み 「無形文化の記録保存に関する動画像の過去と未来」シンポジウム 國学院大学学術フロンティア事業実行委員会 02.2.23
- (7)(所属学会) 民俗芸能学会、日本民俗音楽学会

**松 本 修 自 MATSUMOTO Shuji** (国際文化財保存修復協力センター)

- (3)(論文) 歴史に交わる人間 文化財保存の昨日から明日へ 『月刊文化財』462 02.3
- (4)(翻訳) ヨーク市の教会建築、その地域社会への回帰(ピーター・バーマン著) 『月刊文化財』462 02.3
- (7)(所属学会) 日本建築学会、建築史学会、地中海学会
- (7)(委員等) イコモス日本国内委員会理事

**三 浦 定 俊 MIURA Sadatoshi** (保存科学部)

- (1)(著書)『古美術を科学する - テクノロジーによる新発見 -』 廣齊堂出版 01.11
- (2)(報告) 展示公開施設の館内環境調査報告-平成12年度- (石崎武志、佐野千絵、三浦定俊) 『保存科学』41 pp.157-162 02.3
- (3)(論文) 収納展示機器の地震対策 『文化財保存修復学会誌』45 pp.128-140 01.3
- (3)(論文) 見えないものを見る画像処理-国宝日光東照宮陽明門彩色の秘密- 『文化財の保存と修復3-伝統に生かすハイテク技術』 文化財保存修復学会編 クバプロ刊 pp.49-54 01.6
- (3)(論文) 博物館・美術館における文化財の保存 『建築設備士』33-9 pp.7-13 01.9
- (3)(論文) ICCROM(文化財保存修復研究国際センター) ICOM(国際博物館会議)の役割と日本の貢献 『世界の文化遺産を護る』 第15回大学と科学公開シンポジウム組織委員会編 pp.109-115 01.12
- (3)(論文) 美術史研究者のための保存環境学講座その(1) 『美術史論集』2 pp.1-10 02.2
- (3)(論文) 国宝源氏物語絵巻にみられる彩色材料について(早川泰弘、三浦定俊、四辻秀紀、徳川義崇、名児耶明) 『保存科学』41 pp.1-14 02.3
- (3)(論文) 国宝・大浦天主堂の漆喰壁着生生物の調査と対策について(木川りか、三浦定俊) 『保存科学』41 pp.61-68 02.3
- (3)(論文) 変色試験紙上に捕捉された化学種( ) (佐野千絵、大村佳子、大澤知栄子、三浦定俊) 『保存科学』41 pp.83-88 02.3
- (3)(論文) 展示使用材料から発生する汚染物質とその対策-展示用ディスプレイと展示室改修の影響(佐野千絵、早川泰弘、三浦定俊) 『保存科学』41 pp.89-98 02.3
- (3)(論文) 唐招提寺御影堂厨子内の温湿度 『保存科学』41 pp.99-104 02.3
- (4)(解説) 収納展示機器の地震対策 『文化財保存修復学会誌』45 pp.128-140 01.3
- (4)(解説) 科学的研究(三浦定俊、佐野千絵) 『よみがえる日本画』 東京芸術大学編 pp.128-130 01.4
- (4)(解説) 大学教授の授業がわかるかな?-文化財の分析法解説- 『朝日新聞』 02.5.28
- (4)(解説) 唐物茄子茶入「付藻茄子」「松本茄子」X線透過撮影 『伝えられた名宝美の継承展』 静嘉堂文庫美術館編 pp.70-71 01.9
- (4)(解説) イクロムを通じた文化財研究のネットワーク 『文化庁月報』397 pp.13-14 01.10
- (4)(解説) 文化財の保存環境とは何か 『THEORIA-コヨミュージアムレポート』10 pp.7-10 01.11
- (4)(解説) 第1章文化財の生物被害防止のための日常管理(三浦定俊、木川りか、佐野千絵、山野勝次) 『文化財害虫事典』 クバプロ、東京文化財研究所編 pp.201-207 01.12
- (4)(解説) 第2章臭化メチル燻蒸代替法をめぐる文化財の生物防除法について(山野勝次、木川りか、三浦定俊) 『文化財害虫事典』 クバプロ、東京文化財研究所編 pp.208-223 01.12
- (5)(発表) 文化財における赤外線技術の応用 計測自動制御学会第110回温度計測部会 01.11.16
- (5)(発表) Digitization in Conservation (Sadatoshi Miura & Takeshi Ishizaki) 「デジタル・シルクロード」

東京シンポジウム 国立情報学研究所 01.12.12

(6)(講演)展示環境の科学 文化庁主催「第2回指定文化財(美術工芸品)企画展示セミナー(東日本)」 東京国立博物館 01.7.12

(6)(講演)文化財の保存と修理工房の環境 文化庁主催「修理工房の管理体制に関する責任者会議」 東京文化財研究所 01.7.27

(6)(講演)文化財保存の未来 東京国立博物館主催「月例講演会」 東京国立博物館 01.10.6

(6)(講演)展示環境の科学 文化庁主催「第2回指定文化財(美術工芸品)企画展示セミナー(西日本)」 京都国立博物館 01.11.12

(6)(講演)博物館・資料館に於ける生物被害防止対策 群馬県立歴史博物館主催「第20回文化財保存研修会」 群馬県立歴史博物館 02.1.30

(7)(所属学会)文化財保存修復学会(運営委員・会誌編集委員長) 日本文化財科学会(理事) The International Institute for Conservation of Historic & Artistic Works (IIC) (理事) IIC-JAPAN (副会長) 応用物理学会、計測自動制御学会、日本リモートセンシング学会、日本光学会、日本アイソトープ協会、美術史学会、日本文化財探査学会、International Council of Museums (ICOM)、International Council on Monuments and Sites (ICOMOS)

(8)(教育)東京芸術大学大学院美術研究科文化財保存学専攻システム保存学保存環境学講座教授、愛知県立芸術大学、International Centre for the Study of the Preservation and Restoration of Cultural Property (ICCROM) (理事)

#### 宮 田 繁 幸 MIYATA Shigeyuki (芸能部)

(4)(寄稿)民俗芸能の映像記録と活用 情報データベースの必要性 『芸術情報アートエクスプレス』14 pp.40-41 (社) 全国公立文化施設協会 02.2

(5)(発表)無形の文化財保護における可能性 シンポジウム・モーションキャプチャーと舞踊研究 立命館大学アートリサーチセンター 02.3

(5)(シンポジウム)にわかと狂言 第7回にわか学会大会 池坊短期大学 02.3

(6)(発表)民俗芸能とイベント 総合研究会 東京文化財研究所 01.12

(6)(講演)俄の歴史 早稲田大学エクステンション講座 早稲田大学エクステンションセンター八丁堀校 01.6

(6)(講演)文化行政 - 文化財保護制度のあゆみと現状 - 早稲田大学オープン教育センター講座 早稲田大学 01.7

(6)(講演)世界無形文化遺産とは - 人類の口承及び無形遺産の傑作宣言 - よこはま市民カレッジ 横浜能楽堂 01.10

(6)(講演)今日にみる俄 早稲田大学エクステンション講座 早稲田大学エクステンションセンター八丁堀校 01.12

(7)(所属学会)民俗芸能学会、楽劇学会、にわか学会(企画委員)

(7)(委員会)講談調査推進委員会、伝統文化活動データベース整備検討委員会、全国民俗芸能大会企画委員会

#### 森 井 順 之 MORII Masayuki

(3)(論文)国宝臼杵磨崖仏群次期保存修復計画のための調査研究(森井順之、朽津信明、神田高士、川野辺涉) 『保存科学』41 pp.139-150 02.3

(3)(論文)臨海環境における丹塗りの変色に関する研究(島津美子、森井順之、川野辺涉) 『保存科学』41 pp.113-120 02.3

(7)(所属学会)土木学会、日本流体力学会、日本気象学会、文化財保存修復学会

#### 山 梨 絵美子 YAMANASHI Emiko (美術部)

(3)(論文)Regard sur le position de Hayashi Tadamasa dans le monde la peinture occidentale a l'époque Meiji, Correspondance adressée à Hayashi Tadamasa 国書刊行会 01.6

- (3)(論文)赤外線の眼で見る黒田清輝《智・感・情》『黒田清輝《智・感・情》美術研究作品資料 第1冊』東京文化財研究所 02.3
- (4)(解説)白馬会の活動とその意義 近代日本美術カタログコレクション「白馬会」 ゆまに書房 01.11
- (6)(研究会発表)黒田清輝筆「智・感・情」再考 美術部研究会 01.6.27
- (6)(研究会発表)東京文化財研究所で行われている新しい作品調査方法について ロシア・サンクトペテルブルグ日本文化センター 01.9.25
- (6)(研究会発表)黒田清輝筆「智・感・情」の光学的調査報告 美術部研究会 01.11.21
- (6)(研究会発表)新しい美術資料学—黒田清輝筆「智・感・情」の光学的調査 総合研究会 東京文化財研究所 02.2.5
- (6)(研究会発表)開成所画学局再考 2001年度美術部第2回ミニシンポジウム「異文化受容と美術」 東京文化財研究所 02.3.27
- (8)(教育)明治学院大学芸術学科非常勤講師

### 山野勝次 YAMANO Katsuji (保存科学部)

- (1)(著書)序論 『文化財害虫事典』 東京文化財研究所編 pp.8-18 01.12
- (2)(報告)国立歴史民俗博物館における生物被害調査報告 01.9
- (2)(報告)宗教法人“生長の家”温故資料館における生物被害調査報告 01.11
- (2)(報告)国立国会図書館新館書庫における虫害調査報告 02.3
- (2)(報告)平塚市美術館における生物被害調査報告 02.3
- (3)(論文)弗化スルフリル燻蒸に於ける投薬量と殺虫・殺卵効果について(1) (山野勝次、加藤寛也、早崎優子)『文化財の虫菌害』41 pp.22-25 01.6
- (3)(論文)Practical Methods of Low Oxygen Atmosphere and Carbon Dioxide Treatments for Eradication of Insect Pest in Japan(R.Kigawa, Y.Miyazawa, K.Yamano, S.Miura, H.Nochide, H.Kimura and B.Tomita) “Integrated Pest Management of Collections, Proceedings of 2001: Pest Odyssey” H. Kinngssley ed. pp.81-88 01.10
- (3)(論文)弗化スルフリル燻蒸に於ける投薬量と殺虫・殺卵効果 (山野勝次、加藤寛也、早崎優子) 『文化財の虫菌害』42 pp.8-14 01.12
- (4)(解説)第1章文化財の生物被害防止のための日常管理 (三浦定俊、木川りか、佐野千絵、山野勝次) 『文化財害虫事典』 東京文化財研究所編 pp.201-207 01.12
- (4)(解説)第2章臭化メチル燻蒸代替法をめぐる文化財の生物防除法について (山野勝次、木川りか、三浦定俊) 『文化財害虫事典』 東京文化財研究所編 pp.208-223 01.12
- (4)(解説)蟻害・虫害・虫害診断法 森林資源有効活用促進調査事業報告書 (木造住宅のメンテナンスマニュアル作成に関する調査) 日本住宅・木材技術センター編 02.3
- (5)(学会発表)炭酸ガスを用いた殺虫処理 - 臭化メチルの全廃に向けて - (伊達仁美、日高真吾、増澤文武、木川りか、三浦定俊、木村広、後出秀聰、山野勝次) 文化財保存修復学会第23回大会 金沢学院大学 01.6.2-3
- (5)(学会発表)低酸素濃度および二酸化炭素による殺虫 - 日本の文化財害虫についての実用化 - (木川りか、宮澤淑子、三浦定俊、山野勝次、後出秀聰、木村広、富田文四郎) 文化財保存修復学会第23回大会 金沢学院大学 01.6.2-3
- (5)(学会発表)東大寺法華堂・戒壇堂におけるアナバチ類の被害とピレスロイド樹脂蒸散剤による防除対策 (木川りか、三浦定俊、山野勝次) 文化財保存修復学会第23回大会 金沢学院大学 01.6.2-3
- (5)(発表)Prevention of Digger Wasp Damage on Wooden Sculptures and Structures at Todaiji Temple with Vapor Strips of A Pyrethroid, Emepenthrin(Rika Kigawa, Katsushi Yamano and Sadatoshi Miura) 5<sup>th</sup> International Conference on Biodeterioration of Cultural Property, Sydney 01.11.12-14
- (6)(講演)シロアリの生体と防除 第4回家屋害虫学会基礎講座 01.10.4
- (6)(講演)昆虫の基礎的知識、昆虫による文化財の被害と防除 文化財の殺虫燻蒸 第23回文化財虫菌害防除作業主任者資格認定試験とその講習会 02.2.5

- (7)(所属学会)家屋害虫学会(常務理事・総務委員長)文化財保存修復学会、  
(7)(委員会)社団法人日本しろあり対策協会理事・広報編集委員長

**渡邊明義 WATANABE Akiyoshi (所長)**

- (3)(論文)信仰の山の文化的景観とわが国の文化財保護 『月刊文化財』458 pp.4-6 01.11  
(4)(解説)雪舟展への期待 『毎日新聞』 01.9.12  
(6)(講演)古代の絵画 - 壁画の技術 - 法隆寺夏期大学 01.7.29  
(6)(講演)文化財の修理と哲学 東北芸術工科大学 01.10.27  
(6)(講演)在外日本古美術品修復協力事業という文化間の対話 国際文化交流サミット 2001 佐川美術館、京都  
国際会館 01.9.19  
(7)(委員会)文化審議会、日本ユネスコ国内委員会、国立歴史民俗博物館評議会、芸術研究振興財団評議会、文化  
財保護振興財団事業委員会、ユネスコ・アジア文化センター評議会、シルクロード学研究センター研究評議会  
(8)(教育)東京芸術大学客員教授